

臓器別特別演習

(Special Review of Clinical Medicine)

【責任者/担当者】

〔兵庫医科大学〕石戸 聡 教務部長

〔医学教育センター〕蓮池 由起子医学教育センター長、今西 宏安 准教授、
常見 幸 准教授、庄司 拓仁 講師、成瀬 均 特別招聘教授

【担当者】

臨床各科教員、塩澤 昌英 客員教授、その他

〔医学教育センター〕津田賀 俊 非常勤講師

【当科目について】

この科目は第 6 学年次国家試験対策の中核をなすものであり、不合格、出席不良の場合は卒業試験の受験を認めない(教育的配慮を行わないことを含む)、もしくは卒業を取り消すものとする。講義及び合宿等の日程は状況により変更される可能性があるので留意すること。

【到達目標(アウトカム)】

医師国家試験に合格するための知識を習得する。

【実施概要】

- ・春期 C クラス合宿、5 月合宿、特別講義、補習講義、学内臓器別模擬試験、解説講義、中間試験、夏期成績不良者合宿、模擬試験、関西公立私立共通試験、個人面談、国試対策ガイダンス、卒業認定保留者合宿、国家試験直前セミナーからなる。なお、留年生は本カリキュラムの前倒しとして 2 月の留年生合宿を含む。
- ・第 6 学年次を A、B、C クラスに分ける。クラス分けは教務委員会で決定し、発表する。
- ・昨年度、第 6 学年次を留年した学生は C クラスとする。
- ・本カリキュラムに関する出欠の取り扱いについて、学校保健安全法に係る出席停止による欠席は全て対象から除外する。なお、合宿については、出席停止となった場合でも、収録動画配信等による補講は実施しない。

春期 C クラス合宿

新第 6 学年次生で C クラスは全員が春期 C クラス合宿に参加すること。原則として欠席は認めない。クラブ活動、試合などによる欠席は認めない。

5月合宿

新6年生でCクラスは全員が5月合宿に参加すること。留年生は希望者参加とする。6年自由選択実習B日程のうち、該当者は2週間(1週間×2回)を合宿、残りの2週間については補習まとめ試験に向けて自学自修を行う。補習まとめ試験成績は、夏期成績不良者合宿対象者の判定に加味する予定である。

特別講義

本学教員、外部教員によって講義を実施する。全員出席のこと。3分の2以上の出席が必須。なおB、Cクラス(留年生を含む、以下同様)は解説講義と併せて3分の2以上の出席が必須。

補習講義

Cクラスを対象に外部教員等による臓器別の補習講義を実施する。Cクラスは必ず出席のこと。原則として皆勤とし、クラブ活動、試合などによる欠席は認めない。A、Bクラスの出席は自由とするが、Cクラスの学修の妨げにならないよう、真摯な態度で受講すること。講義中の出入りは禁止。

遅刻・欠席した場合(疾病等やむを得ない事情を含む)は、1日につき卒業総合試験から10点減点する。

学内臓器別模擬試験

B、Cクラスは全員受験することが必須。中間試験(I)(合宿振り分け)の結果によりBクラス上位と認定された学生は、認定以降Aクラスに準じて扱う。Cクラスの学生も、Bクラス上位と同等であると認定された場合は、認定以降Aクラスに準じて扱う。B、Cクラスは試験結果を夏期の合宿の振り分けの評価に加味する。

当該試験ではMCQ以外の形式(病態生理などを記述する症例問題)も出題する。

真摯な態度で全力を尽くすこと。成績が著しく低い場合は、卒業判定を保留にする場合がある。試験結果の一部は卒業判定に加味する。マッチング試験、体調不良などやむを得ない事由による欠席は証明書など提出の上、1回のみ認める。ただし、夏期の合宿対象者として指名された場合は、それ以降、マッチング試験や体調不良を含めて、欠席を一切認めない。

また、Aクラスの学生が夏期の合宿対象者として指名された場合は、以降の学内臓器別模擬試験の受験を必須とする。

「考慮すべき事由無く欠席をした場合」

「『やむを得ない事由と認められる欠席』を2回以上した場合」

「夏期成績不良者合宿参加の決定以降に欠席した場合」は、卒業総合試験から25点を減点する。

解説講義

学内臓器別模擬試験の解説を行う。B、C クラスは特別講義と併せて 3 分の 2 以上の出席が必須。

ただし、中間試験(Ⅰ)(合宿振り分け)の結果によりBクラス上位と認定された学生は、認定以降 A クラスに準じて扱う。C クラスの学生も、B クラス上位と同等であると認定された場合は、認定以降 A クラスに準じて扱う。

また、A クラスの学生が夏期の合宿対象者として指名された場合は、以降の解説講義と特別講義とを併せて 3 分の 2 以上の出席を必須とする。

中間試験

全員必ず受験のこと(A、B、C クラス全て)。中間試験(Ⅰ)(合宿振り分け)・中間試験(Ⅱ)の 2 回に分けて実施する。また卒業判定の一部に加える。

夏期成績不良者合宿

上記中間試験(Ⅰ)(合宿振り分け)の結果、臓器別模擬試験結果(※B、C クラスのみ)、補習まとめ試験成績を基に教務委員会で参加対象者を指名する。MCQ 形式が高得点であっても病態生理などを問う記述形式が不良の場合は指名する。再試験の代わりとして実施するため、該当者は必ず出席すること。原則として欠席は認めない。クラブ活動、試合、病院見学、マッチングなどによる欠席は認めない。

模擬試験

模擬試験は A、B、C クラスとも全員必ず受験すること。年 6 回の予定である。MEC 冬模試の結果は卒業判定成績として全体の 1 割程度の割合で反映する。卒業認定後の試験についても、受験しない場合は卒業内定を取り消す場合がある。日時については追って通知する。

関西公立私立共通試験

関西公私立 6 大学が合同で問題作成を行い、同一期日に実施する。結果は卒業判定成績として全体の 1 割程度の割合で反映する。

個人面談

全員必ず出席すること。追って掲示にて日時を通知する。

国試対策ガイダンス

年 3 回実施予定。全員必ず出席すること。

成績取り扱い

上記、全ての条件を満たす場合に合格とする。不合格の場合は卒業を認めない。また出席不良、全国模擬試験、学内臓器別模擬試験、関西公立私立共通試験、卒業総合試験過去問題模擬試験での著しい低成績は卒業判定を保留にする場合がある。また卒業判定に含まれるメック冬模擬試験の受験資格剥奪、あるいは卒業試験受験資格剥奪などの処分が教務委員会や教授会の議を経て決定される場合があるので注意すること。卒業判定に含まれるメック冬模擬試験ならびに関西公立私立共通試験においては、少なくとも1回は一定水準以上の成績をとること。水準以下の場合は卒業認定保留もしくは留年の可能性がある。

なお、健康管理は医学生として当然のことであり、合宿やグループ学修などでの感染予防も重要である。全員健康診断ならびにインフルエンザ予防接種は受けること。要件を満たさない場合は、この科目を不合格とし、中間試験、卒業試験受験を認めない場合がある。インフルエンザ予防接種未接種の場合は、冬期の合宿参加を認めない。新型コロナウイルス予防接種については、必要に応じて指示する。

【日程(調整中のため今後の掲示に注意)】

注意

別記のごとく、6月15日(土)にプレゼンテーション試験、7月6日(土)に卒業要件である Post-CC OSCE が実施される。

春期Cクラス合宿

3月25日(月)～3月27日(水)

国試対策ガイダンス

3月29日(金)

7月17日(水)

11月12日(火)

5月合宿

5月13日(月)～5月17日(金)

5月20日(月)～5月24日(金)

特別講義(調整中。決定次第別途通知)

8月20日(火) 公衆衛生

8月27日(火) 必修

学内臓器別模擬試験(解説講義は調整の上、別途通知する)

- 3月29日(金) 産婦人科試験
- 5月1日(水) 公衆衛生試験(解説講義は実施しない)
- 6月5日(水) 循環器、腎、救急試験
- 6月12日(水) 血液、輸血、リウマチ、消化器試験
- 6月19日(水) 内分泌・代謝、肝・胆・膵、乳腺試験
- 6月26日(水) 呼吸器、感染症、病理・臨床検査医学試験
- 7月3日(水) 神経、小児科試験
- 8月1日(木) 整形、リハビリ、麻酔、疼痛制御、放射線、核医学、精神試験
- 8月7日(水) 耳鼻、歯、形成、皮膚、眼、泌尿器試験
- 8月21日(水) 公衆衛生、法医試験
- 8月28日(水) 必修試験(解説講義は実施しない)

解説講義は原則として当日午後もしくは翌日に実施するが、日程は決定次第通知する。
Cクラスは補習を優先すること。出席は配慮する。また解説講義はビデオ撮影予定。

補習講義(原則として終日)

- 3月28日(木) 産婦人科
- 6月4日(火) 腎臓
- 6月7日(金) 血液
- 6月14日(金) 内分泌・代謝
- 6月21日(金) 呼吸器
- 7月2日(火) 神経

中間試験

中間試験(Ⅰ)(合宿振り分け)

7月9日(火) 夏期の合宿判定試験(内科、外科、小児科、産婦人科、公衆衛生)

中間試験(Ⅱ)

8月16日(金)

夏期成績不良者合宿

7月22日(月)~7月26日(金)

不参加の場合は、原則として卒業を認めない。

模擬試験

年 6 回。

1 回目: 7 月 16 日(火) ~ 7 月 17 日(水) メック夏模擬試験

2 回目: 9 月 4 日(水) ~ 9 月 6 日(金) 卒業総合試験過去問題模擬試験

3 回目: 11 月 5 日(火) ~ 11 月 6 日(水) メック冬模擬試験

4 回目: 11 月 11 日(月) ~ 11 月 12 日(火) テコム(第 3 回)模擬試験

5 回目: 12 月 19 日(木) ~ 12 月 20 日(金) テコム(第 4 回)模擬試験

詳細は別途通知する。

関西公立私立共通試験

10 月 16 日(水)~18 日(金)の 3 日間(うち 1 日は予備日)

2 日間 400 問の予定。

個人面談(全員分)

7 月 29 日(月) ~ 7 月 31 日(水)

9 月 17 日(火) ~ 9 月 20 日(金)

12 月 25 日(水) ~ 12 月 27 日(金)

詳細ならびに実施予定は別途通知する。

卒業認定保留者合宿

11 月 28 日(木) ~ 12 月 3 日(火)

不参加の場合は、原則として卒業を認めない。

国家試験直前セミナー

2025 年 1 月 16 日(木) ~ 1 月 23 日(木)

参加者は教務委員会より指名する。卒業内定発表後ではあるが、指名されたものは必ず参加すること。不参加の場合は内定を取り消す場合がある。

国家試験解答チェック

医師国家試験終了後に指定された自己採点サイトに必ず入力すること。これは本学教育の長所・短所を推測する材料とするのが目的であるので、必ず協力し、正直に記載すること。

注意

卒業内定し医師国家試験受験後も、これから医師になる者としての自覚を持ち、医療者として相応しい行動をとること。医師・医学生として相応しくない行動があった場合は、卒業取り消しや医師免許不交付もあり得る。

模擬試験(問題、解答など一切の資料)、補習講義テキスト(大学発行ならびに業者発行のすべてを含む)、その他一切の教育資料の転売、譲渡を禁じる。また視覚教材の転売、譲渡も禁ずる。DVD複製、ネットからのダウンロード、ネット画面の撮影・録音などの行為も厳禁である。またネット利用のパスワードを他者に教えることも禁ずる。違反した場合は上記に準じて留年、卒業取り消しとする。

学外にて実施する合宿等において、飲酒は場所や人数を問わず禁止する。指定された宿泊室・講義室・自習場所以外の使用を禁止する。いかなる場合であっても、合宿対象者以外を合宿施設敷地内に入れることを禁止する。

6年自習室について

本学では6年生の能動的な学修やグループ学修を支援するため、教育研究棟12階に6年次生専用の24時間使用可能な自習室を設けている。規則・ルール遵守だけでなく、共同利用のマナーを意識し節度ある利用をすること。規則違反は自習室利用を停止するばかりでなく懲罰の対象となる。部屋割については当初は学生に一任している。学生代表ならびに学生全員は学生による自治と自律を心がけ、人間関係などのトラブルについては原則として学生自身で解決すること。以下に主な注意事項を記す。

- ・共同利用であることを意識し、お互いを尊重すること。学生同士の暴力行為、もめごと、いじめ、仲間外れ、ストーカー行為など医学生として相応しくない行為は厳罰に処す。
- ・自主的な部屋割に問題があると判断した場合は、大学が部屋割を行う。
- ・防犯・防火を心がけること。必ず学生証を携行し、利用すること。
- ・共同利用部分も含め、研修医、別学年の学生など6年生以外を入室させないこと。
- ・密集・密閉・密接した環境を作らないよう、各自十分留意すること。
- ・適宜自習室内の窓を開けて、換気を行うこと(1時間に1回程度)。
- ・物品の貸し借りなど、感染リスクが高まる行為はしないこと。特に、ひざ掛け・クッションなどの他人との共有は、感染リスクが高いため厳禁とする。
- ・各自石鹸での手洗い・手指消毒による感染防止を心掛けること。
- ・禁酒・禁煙(電子タバコを含む)・火気厳禁。各部屋にはセンサーが設置されている。センサー作動の場合は、喫煙者や火気利用者が誰であるかにかかわらず、連帯責任として該当者の所属するグループの自習室を1週間の利用停止とする(ロックアウト)。2回目は1か月の使用停止とする。夜間休日作動の場合は、直近の平日より使用停止とする。さらに繰り返す場合は年度内使用停止とする。
- ・窓や戸のガラス部分をポスター等で覆わないこと。部屋の中を確認できるようにすること。

- ・視界を確保しておくことが自分達の身を守る第一の方法である。窓や戸にポスターやシール等なんらかの装飾を発見した場合は大学で撤去する。悪質な場合は自習室使用停止とする。
- ・原則として家具、本棚、電気器具、暖房器具、観葉植物などの持ち込み禁止。またペット等の持ち込みも厳禁。
- ・ゴミ、残飯などは速やかに処分し、清潔・整理整頓を心がけること。談話室に、ゴミ袋・掃除機・クイックルワイパーシートを設置しているので、自主的な清掃を行うこと。特に共用部分に注意。

第6学年次留年学生特別カリキュラムについて

2023年度第6学年次を留年した学生については、教務委員会が指名して特別カリキュラムを課す。2月に留年者合宿を実施し、自由選択実習A日程B日程ともに実習を行う。ただしB日程は希望すれば5月合宿参加が可能である。実習の代替として行うものであるため、無欠席、無遅刻が原則である。所定の時間内は大学が指定した場所で必ず学修を行うこと。止むを得ない理由以外の欠席、遅刻、早退、態度不良、著しい成績不良などは卒業不可とする。真摯な態度で学習すること。詳細は別途指示する。

さらに上記の中で特に教務委員会が指名する学生は、特別補習カリキュラムを実施する。これは成績の大幅向上を果たすために少人数で実施するものである。該当学生は真摯な姿勢で取り組むこと。上記同様皆勤を原則とする。止むを得ない事情以外の欠席は認めない。受講態度不良ならびに欠席の場合は、卒業を認めない。詳細は別途通知する。

【成績の評価方法・基準】

試験 100%※ただし下記、別表の出席に満たないものについては評価を行わない。

【フィードバック方針】

個人面談にて行う。

(参考)まとめ

	A クラス	B クラス	C クラス
春期 C クラス合宿	義務としない (参加可能)	義務としない (参加可能)	必須 (留年生は2月)
5月合宿	義務としない	義務としない	必須 (留年生は希望者)
特別講義	3分の2以上	解説講義と併せて 3分の2以上	解説講義と併せて 3分の2以上
補習講義	義務としない (参加可能)	義務としない (参加可能)	必須
学内臓器別模擬試験	義務としない (参加可能)	必須	必須
解説講義	義務としない (参加可能)	特別講義と併せて 3分の2以上	特別講義と併せて 3分の2以上
中間試験(I)・(II)	必須	必須	必須
夏期成績不良者合宿	該当者必須 (参加可能)	該当者必須 (参加可能)	該当者必須 (参加可能)
模擬試験	必須	必須	必須
関西公立私立 共通試験	必須	必須	必須
個人面談(全員分)	必須	必須	必須
卒業認定保留者合宿	該当者必須	該当者必須	該当者必須
国家試験直前セミナー	該当者必須 (参加可能)	該当者必須 (参加可能)	該当者必須 (参加可能)
国家試験解答チェック	必須	必須	必須
Post-CC OSCE	必須	必須	必須
プレゼンテーション試験	必須	必須	必須
国試対策ガイダンス	必須	必須	必須